

総務委員会資料

教 育 委 員 会
令和5年9月27日・28日

1 一般事件案

- (1) 承認第5号議案 専決処分事件の報告及び承認について〔関係分〕
《令和5年度島根県一般会計補正予算（第3号）》 … P 1

2 予算案

- (1) 第91号議案 令和5年度島根県一般会計補正予算（第5号）〔関係分〕 … P 3

3 報告事項

- (1) 障がい者雇用の状況について … P 6
- (2) 教職員の働き方改革の進捗状況について … P 7
- (3) 令和6年度県立高等学校の入学定員について … P 10
- (4) 江津地域の今後の県立高校の在り方について … P 14
- (5) 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜における特色選抜の概要
について … P 17
- (6) 令和6年3月高校卒業予定者の進路希望状況等について … P 39
- (7) 島根かみあり国スポ強化指定校の指定について … P 41
- (8) 令和5年度全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会等の成績
について … P 46
- (9) 第47回全国高等学校総合文化祭等の成績について … P 49

令和5年度補正予算（7月28日専決処分）の概要について （教育委員会）

1. 補正予算の概要

（単位：千円）

課名	補正前の額		補正額		補正後の額	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
総務課	69,737,206	56,557,916			69,737,206	56,557,916
給与費	69,592,108	56,412,818			69,592,108	56,412,818
給与費以外	145,098	145,098			145,098	145,098
教育施設課	928,138	730,561	90,570	14,090	1,018,708	744,651
学校企画課	5,757,749	3,481,320			5,757,749	3,481,320
教育指導課	1,971,305	1,220,665			1,971,305	1,220,665
特別支援教育課	1,174,666	1,010,201			1,174,666	1,010,201
保健体育課	116,656	110,560			116,656	110,560
社会教育課	454,121	385,820			454,121	385,820
人権同和教育課	44,810	39,858			44,810	39,858
文化財課	1,168,378	797,133	59,422	2,322	1,227,800	799,455
福利課	222,763	181,473			222,763	181,473
合計	81,575,792	64,515,507	149,992	16,412	81,725,784	64,531,919

※給与費は全額総務課で計上

2. 課別事業別一覧

(単位：千円)

課名	事業名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額の財源内訳及び概要					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
教育施設課		928,138	90,570	1,018,708	38,380			38,100		14,090
	1 公立文教施設災害復旧費	0	90,570	90,570						<ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月8日からの大雨により、平田高校グラウンド法面が崩壊したため復旧工事等を実施
文化財課		1,168,378	59,422	1,227,800				57,100		2,322
	1 公立文教施設災害復旧費	0	59,422	59,422						<ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月8日からの大雨により、古代出雲歴史博物館の電気設備等が浸水被害を受けたため、復旧工事等を実施

令和5年度9月補正予算案の概要について (教育委員会)

1. 補正予算の概要

(単位：千円)

課名	補正前の額		補正額		補正後の額	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
総務課	69,737,206	56,557,916	△ 1,505,677	△ 1,451,054	68,231,529	55,106,862
給与費	69,592,108	56,412,818	△ 1,505,677	△ 1,451,054	68,086,431	54,961,764
給与費以外	145,098	145,098			145,098	145,098
教育施設課	1,018,708	744,651	12,865	12,865	1,031,573	757,516
学校企画課	5,757,749	3,481,320	670,497	670,497	6,428,246	4,151,817
教育指導課	1,971,305	1,220,665			1,971,305	1,220,665
特別支援教育課	1,174,666	1,010,201	19,968	19,968	1,194,634	1,030,169
保健体育課	116,656	110,560			116,656	110,560
社会教育課	454,121	385,820	6,351	6,351	460,472	392,171
人権同和教育課	44,810	39,858			44,810	39,858
文化財課	1,227,800	799,455	△ 383	△ 383	1,227,417	799,072
福利課	222,763	181,473			222,763	181,473
合計	81,725,784	64,531,919	△ 796,379	△ 741,756	80,929,405	63,790,163

※給与費は全額総務課で計上

2. 課別事業別一覧

(単位：千円)

課名	事業名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額の財源内訳及び概要				
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他
教育庁総務課		69,737,206	△ 1,505,677	68,231,529	△ 54,623				△ 1,451,054
	1 職員給与費	69,592,108	△ 1,505,677	68,086,431		一般職 8,415人 → 8,169人 (△246人)			
教育施設課		1,018,708	12,865	1,031,573					12,865
	1 特別支援学校校舎等整備事業費	21,000	12,865	33,865		出雲養護学校雲南分教室の運動場整備に向けた測量・設計等			
学校企画課		5,757,749	670,497	6,428,246					670,497
	1 地域人材を活用した指導力等向上事業費	787,492	104,920	892,412		教員の欠員状況に対応するため、教員の負担軽減を図る緊急校務支援員を配置			
	2 教職員総務費 (小学校)	363,467	375,081	738,548					
	3 教職員総務費 (中学校)	253,739	135,262	389,001		教員の欠員状況に対応するため、教員の負担軽減を図る非常勤講師を配置			
	4 学校管理運営費 (全日制)	1,439,195	40,161	1,479,356					
	5 学校管理運営費 (定時制)	45,509	1,069	46,578		エネルギー価格・物価高騰の影響を受け、生徒の学習環境を確保するため、県立高校における電気料金を増額			
	6 学校管理運営費 (通信制)	6,878	54	6,932					
	7 実習船管理運営費	354,076	13,950	368,026		エネルギー価格・物価高騰の影響に対応するため、実習船における重油代を増額			

課名	事業名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額の財源内訳及び概要					
					国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
特別支援教育課		1,174,666	19,968	1,194,634						19,968
1	学校管理運営費	703,652	19,968	723,620	エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける中、幼児・児童・生徒の学習環境を確保するため、特別支援学校における電気料金を増額					
社会教育課		454,121	6,351	460,472						6,351
1	図書館事業費	120,696	5,179	125,875	エネルギー価格・物価高騰の影響に対応するため、県立図書館の電気料金を増額					
2	少年自然の家事業費	71,873	1,172	73,045	エネルギー価格・物価高騰の影響に対応するため、少年自然の家の電気料金を増額					
文化財課		1,227,800	△ 383	1,227,417						△ 383
1	古代出雲歴史博物館管理運営事業費	416,909	△ 383	416,526	令和4年度指定管理業務への新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、令和5年度の指定管理料を変更					

障がい者雇用の状況について

1. 制度概要

障害者の雇用の促進等に関する法律第38条第1項の規定に基づき、国及び地方公共団体の任命権者には一定数以上の障がい者雇用に義務づけ

2. 教育委員会における障がい者雇用率の状況（令和5年6月分・島根労働局報告数値）

	法定雇用障がい者数の算定の基礎となる職員数（人）	障がい者の数（人）	実雇用率（%）	不足数（人）	法定雇用率（%）
R3年度	6,618.0	158.0	2.39	7.0	2.50
R4年度	6,612.0	162.0	2.45	3.0	2.50
R5年度	6,618.5	164.0	2.48	1.0	2.50
増減(R5-R4)	+6.5	(※) +2.0	+0.03	△2.0	—

- ・ 職員数等は、障がいの程度や勤務時間に基づく換算により算出することとされているため、実人数とは異なる
- ・ 毎年6月1日現在の状況を国に報告

(※) 主な変動理由（令和4年7月以降）

- ・ 正規職員：障害者手帳所持者の退職・辞職等により8人分減（実人数：5人減）
- ・ 非正規職員：ワークセンタースタッフの採用等により10人分増（実人数：11人増）

3. 令和5年6月以降の取組

令和5年7月以降 障がい者を対象とした公立学校教育職員採用試験を実施中

10月下旬 障がい者を対象とした市町村立学校（小・中・義務教育学校）事務職員採用試験の実施

随時 ワークセンター支援員及び障がい者を対象とした会計年度任用職員（ワークセンター勤務）の募集

4. 今後の取組等

- ・ ワークセンター支援員の確保と支援体制の強化、執務室の確保等職場環境の整備などワークセンター機能の充実を図りながら、障がいのある職員の任用を積極的に進めていく。
- ・ 知事部局と連携し、障がいのある職員に担ってもらえる職務の選定・創出、作業の集約化、支援事例の共有などを図っていく。

教職員の働き方改革の進捗状況について

1 概要

- ・ 令和4年12月、文教厚生委員会（当時）において、『教職員の働き方改革プラン』の重点期間における取組検証及び今後の対応の方向性について」を報告
- ・ 同報告は、令和3年度までの時間外勤務の状況等を報告したものであるが、以下、4年度の状況について詳細を報告

2 時間外勤務

(1) 総論

- ・ 「教職員の働き方改革プラン」（平成31年3月）では、時間外勤務に係る数値目標を、全校種で月45時間以内、年360時間以内としている。
- ・ 重点期間（令和元～令和3年度）の取組成果として、全校種平均で、プラン策定前の平成30年度には月65.1時間であった時間外勤務が、令和3年度は36.6時間まで減少（約44%減）。一方、年360時間の目標は、3年度も特別支援学校を除き未達成
- ・ 4年度については、全校種とも、時間外勤務の月平均実績は前年度から横ばい

（単位：時間）

校 種	平成30年度 ※プラン策定前	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小 学 校	64.6	60.1	42.2	35.5 (年426)	34.6 (年415)
中 学 校	75.1	68.0	48.2	40.7 (年488)	38.8 (年466)
高等 学 校	75.8	66.4	49.6	44.1 (年529)	46.2 (年554)
特別支援学校	43.5	34.5	21.5	20.0 (年240)	21.4 (年257)
全校種平均	65.1	58.0	40.5	36.6 (年439)	36.4 (年437)

（注）各年度の数値は、小数点第2位を四捨五入している。（2）も同様

(2) 県立学校の時間外勤務実績（月平均）、【 】内は対前年度増減（単位：時間）

校種	校数	令和3年度	令和4年度
高 等 学 校	38	44.1	46.2 【+2.1】
普通高校	22	52.9	52.6 【△0.3】
専門高校	13	37.6	43.9 【+6.3】
定時制・通信制高校	3	15.5	14.1 【△1.3】
特別支援学校	12	20.0	21.4 【+1.4】

（注）対前年度増減は、各年度の四捨五入前の数値を用いて計算しており、表中の数値の差と必ずしも一致しない。

(3) 市町村立学校の時間外勤務実績（月平均）、【 】内は対前年度増減

（単位：時間）

市町村名	令和3年度		令和4年度	
	小学校	中学校・ 義務教育 学校	小学校	中学校・ 義務教育 学校
松江市	45.0	46.3	43.0 【△2.1】	44.1 【△2.2】
浜田市	34.8	48.7	33.4 【△1.5】	46.5 【△2.2】
出雲市	34.3	34.1	34.2 【△0.1】	32.9 【△1.2】
益田市	29.1	31.6	32.6 【+3.5】	37.6 【+6.0】
大田市	36.1	50.4	37.5 【+1.4】	48.4 【△2.1】
安来市	36.0	50.2	37.0 【+1.0】	47.8 【△2.5】
江津市	36.0	41.2	34.8 【△1.2】	39.8 【△1.4】
雲南市	31.7	43.7	29.0 【△2.7】	32.4 【△11.3】
奥出雲町	6.9	11.9	6.8 【△0.1】	8.7 【△3.2】
飯南町	22.0	24.8	13.3 【△8.7】	19.0 【△5.8】
川本町	非公表			
美郷町	42.3	39.9	39.1 【△3.1】	44.0 【+4.2】
邑南町	28.0	36.8	26.2 【△1.8】	33.3 【△3.5】
津和野町	49.9	32.2	24.2 【△25.7】	18.6 【△13.6】
吉賀町	31.4	33.3	26.3 【△5.2】	30.7 【△2.5】
海士町	29.3	41.7	34.4 【+5.2】	51.5 【+9.8】
西ノ島町	37.0	67.0	41.6 【+4.7】	70.5 【+3.5】
知夫村	34.8	34.4	28.4 【△6.4】	24.9 【△9.5】
隠岐の島町	36.6	48.3	37.0 【+0.4】	43.0 【△5.3】
全県平均	35.5	40.7	34.6 【△0.9】	38.8 【△1.9】

(注) 各年度の数値は、小数点第2位を四捨五入している。対前年度増減は、各年度の四捨五入前の数値を用いて計算しており、表中の数値の差と必ずしも一致しない。

3 働き方改革に向けた今後の対応（主なもの）

(1) 教職員のより詳細な勤務実態の把握

- ・ 9月～11月、全校種の約1割となる38校を抽出し、全体の1/7の約1,000人を対象に実施

(2) 外部サポート人材の配置

①教員の事務作業を代わって行う人材

スクール・サポート・スタッフ、業務アシスタント

②専門的知見を基に、困難事案について教員を支える人材

スクールロイヤー、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー

③教員の勤務時間外の業務を代替又は補助する人材

部活動指導員、地域指導者、県立寄宿舍の外部舎監 等

(3) 学校の環境整備（樹木剪定、除草、プール管理等）の外部委託の推進

(4) 教員の日常業務に関する相談窓口の運営

- ・ 教員サポーター（元校長）を教育センターに配置（9月～）

(5) 意識改革や業務効率化に向けた研修、県教育委員会の調査・照会見直し

※ 市町村立学校については、学校設置者であり教職員の服務監督権限を有する市町村とも協調して取組を進めることが必要

令和6年度県立高等学校の入学定員について

1 定員設定の方針

- ・ 令和6年3月の県内中学校卒業予定者（義務教育学校を含む、以下同じ）は、令和5年3月と比べて県全体で154名減少すると見込まれる。
- ・ 各地域の中学校卒業予定者数の増減や近年の定員充足状況等を踏まえ、県立高校の全日制課程で57名の定員減とする。

区 分		令和5年度	令和6年度	増減
全日制	学級数	1 2 7	1 2 6	△ 1
	入学定員	4, 9 8 0	4, 9 2 3	△ 5 7
定時制	学級数	9	9	± 0
	入学定員	3 6 0	3 6 0	± 0
通信制	学校数	2	2	± 0
	入学定員	4 0 0	4 0 0	± 0
専攻科	学級数	2	2	± 0
	入学定員	2 0	2 0	± 0

2 入学定員の増減がある高校

課 程	学 校 名	概 要	入学定員・学級数（増減）	備 考
全日制	松江工業 高校	6学科のうち、電気科と電子科を統合して電気電子工学科へ学科改編し5学科へ	240→200(△40) 学級数 6→5(△1)	令和6年3月の松江市の中学校卒業予定者数は、前年と比べ73名の大幅な減
	大東高校	3学級の1学級定員を40名から30名へ	120→90(△30) 学級数 3（増減なし）	令和6年3月の雲南市の中学校卒業予定者数は、前年と比べ13名の減
	矢上高校	普通科2学級の1学級定員を30名から36名へ 産業技術科1学級の1学級定員を35名から36名へ	95→108(+13) 学級数 3（増減なし）	令和6年3月の邑南町の中学校卒業予定者数は、前年と比べ19名の増

3 学科改編を行う高校

全日制	松江工業 高校	電気科と電子科を発展的に統合し、電気電子工学科1学級（40名）を新設する。それにもない、電気科と電子科は募集停止する。 情報技術科を情報クリエイター学科に改編する。	令和5年度	令和6年度
			電気科	電気電子
			電子科	工学科
			情報技術科	情報クリエイター学科

【参考】 公立高等学校入学者選抜の日程

[全日制・定時制]

推薦選抜 中高一貫教育校特別選抜 スポーツ特別選抜	願書受付期間 合格内定通知 合格発表	令和6年 1月10日～ 15日 令和6年 1月25日 令和6年 3月14日
一般選抜 第2次募集	一般選抜願書受付期間 志願変更受付期間 学力検査 追検査 一般選抜合格発表・第2次募集実施校公表 第2次募集願書受付期間 第2次募集作文・面接検査等 第2次募集合格発表	令和6年 1月29日～2月 1日 令和6年 2月 7日～ 14日 令和6年 3月 5日 令和6年 3月11日 令和6年 3月14日 令和6年 3月15日～ 18日 令和6年 3月19日 令和6年 3月22日

[通信制]

令和6年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱にて後日公表

令和6年度 県立高等学校 入学定員

全 日 制 課 程											
学校名	学 科	学級数	入学定員	1学級人数	備 考	学校名	学 科	学級数	入学定員	1学級人数	備 考
安 来	普 通	4	160	40			普 通	5	200	40	
情報科学	情報処理	1	120	40		大 社	普 通	1	40	40	
	マルチメディア	1		40			40				
	情報システム	1		40			40				
	計	3	120								
松江北	普 通	6	240	40		大 田	普 通	3	120	40	
	理 数	1	40	40			理 数	1	40	40	
	計	7	280			計	4	160			
松江南	普 通	5	200	40		矢 上	普 通	2	72	36	普通科:6名×2学級=12名の定員増 産業技術科:1名の定員増
	探究科学	2	80	40			産業技術	1	36	36	
	計	7	280				計	3	108		
松江東	普 通	5	200	40		江 津	普 通	2	80	40	
松江工業	機 械	1	40	40	電気科と電子科を統合して電気電子工学科とする。 情報技術科を情報クリエイター学科に改編する。	江津工業	機械・ロボット	1	40	40	
	電子機械	1	40	40			建築・電気	1	40	40	
	電気電子工学	1	40	40			計	2	80		
	情報クリエイター学	1	40	40		浜 田	普 通	4	160	40	
	建築都市工学	1	40	40			理 数	1	40	40	
	計	5	200				計	5	200		
松江商業	商 業	3	200	40		浜田商業	商 業	1	80	40	
	国際ビジネス	1		40			情報処理	1		40	
	情報処理	1		40			計	2	80		
	計	5	200			浜田水産	海洋技術	1	40	40	
生物生産	1	40	40	食品流通	1		40	40			
環境土木	1	40	40	計	2		80				
松江農林	総合学科	2	80	40		益 田	普 通	3	120	40	
	計	4	160				理 数	1	40	40	
							計	4	160		
大 東	普 通	3	90	30	10名×3学級=30名の定員減						
横 田	普 通	3	90	30		益田翔陽	電子機械	1	40	40	
三刀屋	総合学科	4	160	40			電 気	1	40	40	
	掛合	普 通	1	40			40	生物環境工学	1	40	
飯 南	普 通	2	80	40			総合学科	1	40	40	
平 田	普 通	4	160	40			計	4	160		
出 雲	普 通	6	240	40		吉 賀	普 通	1	40	40	
	理 数	1	40	40		津和野	普 通	2	80	40	
	計	7	280			隠 岐	普 通	2	60	30	
出雲工業	機 械	1	40	40	商 業		1	30	30		
	電 気	1	40	40	計	3	90				
	電子機械	1	40	40	隠岐島前	普 通	1	80	40		
	建 築	1	40	40		地域共創	1		40		
計	4	160		計		2	80				
出雲商業	商 業	3	120	40		隠岐水産	海洋システム	1	40	40	
	情報処理	1	40	40			海洋生産	1	40	40	
	計	4	160				計	2	80		
出雲農林	植物科学	1	40	40		合 計		126	4,923		
	環境科学	1	40	40							
	食品科学	1	40	40							
	動物科学	1	40	40							
	計	4	160								

定 時 制 課 程					
学校名	学科(部)	学級数	入学定員	1学級人数	備 考
松江工業	機 械	1	40	40	夜間部
	電 気	1	40	40	
	建 築	1	40	40	
	計	3	120		
宍 道	普通(午前部)	2	80	40	昼夜間三部
	普通(午後部)	1	40	40	
	普通(夜間部)	1	40	40	
	計	4	160		
浜 田	普通(昼間部)	1	40	40	昼夜間二部
	普通(夜間部)	1	40	40	
	計	2	80		
合 計		9	360		

通 信 制 課 程			
学校名	学 科	入学定員	備 考
宍 道	普 通	300	後期入学を含む
浜 田	普 通	100	後期入学を含む
合 計		400	

専 攻 科					
学校名	学 科	学級数	入学定員	1学級人数	備 考
浜田水産	漁業・機関	1	10	10	
隠岐水産	漁業・機関	1	10	10	
合 計		2	20		

【その他1】松江市立高等学校入学定員

全 日 制 課 程					
学校名	学 科	学級数	入学定員	1学級人数	備 考
松江市立皆 美が丘女子	普 通	3	90	30	
	国際コミュニケーション	1	30	30	
合 計		4	120		

【その他2】令和6年度私立高等学校入学定員

全 日 制 課 程		
学校名	学 科	入学定員(前年比)
開 星	普 通	270
	計	270
立正大学淞南	普 通	130
	計	130
松徳学院	普 通	150
	計	150
松江西	総 合	172 (△8)
	計	172 (△8)
出雲北陵	普 通	178
	計	178
出雲西	普 通	178
	計	178
石見智翠館	普 通	200
	計	200
キリスト教愛真	普 通	28
	計	28
明 誠	普 通	160
	福 祉	40
	計	200
益田東	普 通	200
	計	200
合 計		1,706 (△8)

江津地域の今後の県立高校の在り方について

1 これまでの経緯

6月議会	「基本的な方針（案）」を説明
6月30日	江津市説明（市長・副市長・教育長）
7月5日	江津高校関係者説明会
11日	江津工業高校関係者説明会
15日	地域説明会
8月9日	島根県総合教育審議会への諮問・意見聴取
上旬	産業界（商工会議所・商工会）からの意見聴取
<u>9月13日</u>	<u>第2回島根県総合教育審議会</u>

<参考>基本的な方針（案）

- ・ 江津地域の子どもたちの進路の選択肢の確保と、教育活動の充実を最優先に考え検討
- ・ 1学年2学級の江津高校と江津工業高校を統合し、新たに1学年3学級の高校を設置
- ・ 江津高校が築いてきた地域連携による進学を念頭においた学びを継承
- ・ 江津工業高校の伝統を生かすとともに、県西部の工業教育へのニーズに対応できるよう、工業教育の更なる魅力化を検討
- ・ 工業教育の実習施設・設備が必要であることから、新設校は江津工業高校の場所を念頭
- ・ 開校する時期は、教育課程の検討と、それを踏まえた施設整備のため、令和10年度前後を想定

2 第2回島根県総合教育審議会における審議状況

(1) 「地域関係者（4名）からの意見聴取」における主な意見等

① 江津市教育委員会教育長

- ・ 高校ではコンソーシアムの取組により、また、小中学校でも令和7年までにすべての学校でのコミュニティスクールの導入を目指しており、地域と学校が一体となった教育に取り組んでいる
- ・ 地元企業・ポリテクカレッジ島根・島根大学・島根県立大学などと連携し、ふるさと教育、キャリア教育を推進することで、子どもたちのふるさとを思う気持ちを育てたい
- ・ 普通科の学びでは、グローバル人材や、江津市で不足する医師、教員を育成する必要

② 江津高校学校運営協議会会長

- ・ 江津高校周辺地域では若い人が増え、新しいコミュニティができてきており、検討は時期尚早と考える
- ・ 協議会会長としては統合に反対だが、一市民の立場からすると、23,000人の人口に対して高校3校はマーケット的に難しいと思う
- ・ 鳥取県や広島県のように、統廃合ルールを作れば市民の納得感が得られるのではないかと

③ 江津工業高校卒業生会会長

- ・ 統合を歓迎。もっと早くから議論すべきだった
- ・ 新設校では産業人材育成という軸を変えることなく、そこへ普通科の関わりがあるといい
- ・ 高校で学んだことを土台にして、ポリテクカレッジや県立大学等に進学し、一段高い知識・技能を身に付けることも重要
- ・ 「工業高校」は時代遅れの名称
- ・ 女子生徒が確保できるよう、トイレや女子寮などの施設整備が必要

④ GO▶GOTSU コンソーシアムマネージャー

(県立学校3校と地域によるコンソーシアムの関係者)

- ・ 江津高校では魅力化の取組が進み、定員に対する充足率は高い
- ・ 江津工業高校と地域との連携は県内でもトップクラスだが、入学者数は厳しい。魅力化だけでなく小中学校との連携が必要。また、他の工業高校に比べて進学率が低く、教員が進学へのサポートに負担を感じている
- ・ 今の企業は、自分の考えを下手でもいいのできちんと言えたり、困難なことにチャレンジできる柔軟性を持った人材を求めている
- ・ 人口減少により、今後、他地域でも同じ問題が議論されていく。江津のはそのスタートであり、島根県の中でも新しい学校の在り方を考えるチャンスとなる

⑤ 地域関係者（4名）からの追加意見

- ・ 自分も最終的に言いたかったのは、今回がチャンスであるということ。ポリテクカレッジや県立大学などと産学一体でどういことができるか。中高一貫校などにトライしてもいい。また、生徒の希望は入学後に変わっていくので、単位制の高校にするなど受け皿を幅広くするとい
- ・ 今は、1人の子どもがすべての力を身に付けるというよりは、いろんなことが得意な子どもが集まって、いいものを作っていく時代であり、そういったスキルが必要

- ・ 普通科から工業科に興味を持つ生徒もいるので、新しい学校づくりという点では、カリキュラムの選択がスムーズにできる学科、学校になるという
- ・ 県が示した新設校のイメージにおいて想定する学びは、既存の学びを羅列したもの。新しいイメージで検討してほしい

(2) 「地域関係者からの意見聴取」を踏まえた委員からの主な意見等

- ・ 魅力的な新設校を設置してほしい
- ・ 島根の教育の強みは探究であると感じた。小学校から高校まで探究活動がつながることが大切
- ・ 江津高校と江津工業高校それぞれの伝統も生かしていく必要
- ・ 地域から求められている産業人材を検討するとともに、その育成にこれまで培ってきた探究的な学びを生かしてほしい
- ・ 地域への丁寧な説明をしながら進めてほしい

(3) 会長まとめ

- ・ 新設校を設置する方向性で概ね一致
- ・ 次回は、新設校のイメージや学科・学級数について検討

3 今後のスケジュール

10月 6日（金） 第3回島根県総合教育審議会

令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜における特色選抜の概要について

1 これまでの経緯

- 令和4年12月23日 令和7年度入学者選抜制度の改善方針の公表
令和5年1月 改善方針説明会（中・高管理職、市町村教委担当者等対象）
保護者及び中学生に説明リーフレットを配付
令和5年4月～ 令和7年度入学者選抜実施要綱作成委員会を設置・開催

2 令和7年度入学者選抜制度の改善方針（令和4年12月23日公表資料より）

（1）目的

- ・中学生が多様な選択肢の中から主体的に高校を選ぶことができるようにする。
- ・生徒一人一人の資質・能力を多面的・総合的に評価する。
- ・各高校の教育の魅力化・特色化を推進する。

（2）改善方針の概要

- ①推薦入学者選抜（推薦選抜）を廃止し、「総合入学者選抜（総合選抜）」を次のとおり実施する。
 - ・中学校等の校長の推薦を必要としない。
 - ・定時制・通信制課程を除く全日制課程全学科において実施する。
 - ・募集人員は、体育科を除き当該学科の入学定員の10～40%程度までで各高校が定める。
 - ・地域外入学制限（松江北高校、松江南高校、松江東高校、出雲高校の4校の普通科）を行わない。
- ②スポーツ推進指定校推薦入学者選抜（スポーツ特別選抜）を「スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜）」に変更し、次のとおり実施する。
 - ・中学校等の校長の推薦を必要としない。
 - ・中学校等の校長や部活動以外のスポーツ団体等の指導者等による活動実績の証明を必要とする。
- ③総合選抜及びスポーツ特別選抜を次のとおり実施する。
 - ・グランドデザインの「求める生徒像」に基づき各高校が要件を定める。
 - ・選抜の資料として志望理由書の提出を必要とする。
 - ・各高校が定める2つ以上の選抜検査（面接、作文、学力検査、実技等）を行う。
- ④中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）及びスポーツ特別選抜、総合選抜を合わせて「特色入学者選抜（特色選抜）」とする。

3 特色入学者選抜（特色選抜）の実施方法等（現時点での各学校の検討状況）

別紙「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜における特色選抜（総合選抜・中高一貫特別選抜）の概要」のとおり

（1）総合入学者選抜（総合選抜）

- ・36校71学科（全日制課程全学科）で実施
- ・募集人員は、大社高等学校体育科（入学定員の60%）を除き当該学科の入学定員の10～40%程度までで各学校が設定（令和6年度入学定員5043人に基づいた場合の募集人員合計は1717人）
- ・全学科に共通する「出願の要件」は、①令和7年3月中学校等卒業見込、②当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること、③当該学科に適性、興味及び関心を有すること、④合格内定した場合、入学の意思が確実であることの4つ
- ・上記の他に、グランドデザインの「求める生徒像」に基づき、学校ごとに「出願の要件」を設定
- ・「選抜の資料・選抜検査」（各学校が定める2つ以上の選抜検査を実施）については次のとおり
 - 面接・口頭試問・・・36校71学科（全校全学科）で実施
 - 作文・小論文・・・15校28学科で実施
 - プレゼンテーション・・・10校16学科で実施
 - 学力検査・・・21校40学科で実施（うち39学科は教育委員会が作成する学力検査、益田翔陽高等学校電気科は学校が作成する学力検査）
 - 実技・・・1校1学科で実施（大社高等学校体育科）
 - その他・・・1校1学科で実施（三刀屋高等学校掛合分校普通科）

(2) 中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）

- ・飯南高等学校（飯南町立頓原中学校、飯南町立赤来中学校）、吉賀高等学校（吉賀町立柿木中学校、吉賀町立吉賀中学校、吉賀町立六日市中学校）の2校で実施
- ・「選抜の資料・選抜検査」は2校とも「面接・口頭試問」「作文・小論文」を実施

(3) スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜）

- ・令和7年度のスポーツ推進指定校は、令和6年9月に決定予定
- ・全学科に共通する「出願の要件」は、①令和7年3月中学校等卒業見込、②当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること、③当該学科に適性、興味及び関心を有すること、④合格内定した場合、入学の意思が確実であること、⑤スポーツの各種大会で実績を有する又は部活動等で優れた資質や能力を有すること、⑥入学後も応募したスポーツの継続的な活動を希望することの6つ
- ・上記の他に各学校が定める「出願の要件」や、学校ごとの「選抜の資料・選抜検査」（各学校が定める2つ以上の選抜検査を実施）については、令和7年度のスポーツ推進指定校決定後に公表予定

4 補足事項

(1) 特色選抜の日程等について

- ・令和7年度入学者選抜においては、令和7年1月中～下旬に行うこととする。
- ・追検査は実施しないこととする。

(2) 総合選抜、スポーツ特別選抜における学力検査について

- ・選抜検査の一つとして「教育委員会が作成する学力検査」を行う学校については、「国語」「数学」「英語」の3教科について各20点の内容を合わせて実施することとする。検査時間は60分とし、各教科の解答時間の配分は定めない。英語におけるリスニングは実施しないこととする。
- ・選抜検査の一つとして「各学校が作成する学力検査」を行う学校については、実施教科、配点、検査時間等について各学校で定めることとする。

5 今後の予定

令和6年7月～10月の間に、令和7年度入学者選抜基本方針、特色選抜の内容、実施要綱等を発表し、ホームページに掲載する。

令和7年度島根県公立高等学校入学選抜における特色選抜（総合選抜・中高一貫特別選抜）
（令和5年9月時点での各学校の検討状況まとめ）

1 総合入学選抜（総合選抜）

学校名	募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
	学科	《参考》R6年度 の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
安来	普通 【学業】【部活動等】	160	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	普通 【生徒会・探究活動・地域活動等】			○	○		○※2	○※3			※2 プレゼンテーションは面接 と同時に進行 ※3 教育委員会作成
情報科学	情報システム	120	40%	○	○	○	○※1				※1 【未来探究】のみ実施
	情報処理										
	マルチメディア										
松江北	普通	240	10%	○	○※1	○※2					※1 英語による質問を含む ※2 英語による出題を含む
	理数	40	10%	○※3	○※4	○※5	○※6				※3 プレゼン内容の概要 ※4・6 科学（理科・数学）分野の課題研究に関するプレゼンと面接を同時に行う ※5 英語による出題を含む
松江南	普通	200	16%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	探究科学	80	40%	○	○※2			○※3			※2 口頭試問を含む ※3 教育委員会作成
松江東	普通 【学力重視型】	200	40%	○	○※1			○※2			※1 個人面接 ※2 教育委員会作成
	普通 【部活動重視型】			○	○※3	○					※3 個人面接
	普通 【チャレンジ型】			○	○※4			○※5			※4 集団面接 ※5 教育委員会作成
松江工業	機械	40	40%	○	○	○					
	電子機械	40	40%	○	○	○					
	電気電子工学	40	40%	○	○	○					
	情報クリエイター学	40	40%	○	○	○					
	建築都市工学	40	40%	○	○		○※1				※1 事前課題を持参
松江商業	商業、国際ビジネス、情報処理 【学業】	200	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	商業、国際ビジネス、情報処理 【部活動】【特別活動】			○	○	○					
松江農林	生物生産	40	40%	○	○		○※1				※1 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション
	環境土木	40	40%	○	○		○※2				※2 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション
	総合学科	80	40%	○	○		○※3				※3 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション
大東	普通	90	40%	○	○			○※1		※1 教育委員会作成	
横田	普通 【学習】	90	30%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	普通 【部活動等】【地域貢献活動】			○	○※2		○				※2 プレゼンテーションに関わる口頭試問及び一般面接
三刀屋	総合学科	160	40%	○	○※1			○※2			※1 プレゼンテーションを含む ※2 教育委員会作成
三刀屋掛合	普通	40	15%	○	○				○※1		※1 課題解決ワークショップ
飯南	普通	80	25%	○	○※1	○					※1 面接（集団討論を含む）
平田	普通	160	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
出雲	普通	240	40%	○	○※1			○※2			※1 集団面接 ※2 教育委員会作成
	理数	40	40%	○	○※3			○※4			※3 集団面接 ※4 教育委員会作成
出雲工業	機械	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	電気	40	40%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
	電子機械	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
	建築	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成
出雲商業	商業	120	40%	○	○※1		○				※1 個人面接
	情報処理	40	40%	○	○※2		○				※2 個人面接
出雲農林	植物科学	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	環境科学	40	40%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
	食品科学	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
	動物科学	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成

学校名	募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
	学科	《参考》R6年度 の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
大社	普通 【学業】【部活動等】	200	25%	○		○		○※1			※1 教育委員会作成
	普通 【特別活動】			○	○		○				
	体育	40	60%	○	○				○※2		※2 当該種目の実技
大田	普通	120	15%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	理数	40	15%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
遯摩	総合学科	120	40%	○	○	○					
島根中央	普通	105	40%	○※1	○		○	○※2			※1 「出願の要件」の（2） （3）については活動実績 証明書を提出 ※2 教育委員会作成
矢上	普通	72	40%	○※1	○			○※2			※1 【部活動】については活動 実績報告書 ※2 教育委員会作成
	産業技術	36	40%	○※3	○			○※4			※3 【部活動】については活動 実績報告書 ※4 教育委員会作成
江津	普通	80	40%	○	○※1			○※2			※1 個人面接 ※2 教育委員会作成
江津工業	機械・ロボット	40	40%	○	○	○※1					※1 作文
	建築・電気	40	40%	○	○	○※2					※2 作文
浜田	普通	160	40%	○	○※1			○※2			※1 集団面接 ※2 教育委員会作成
	理数	40	40%	○	○※3			○※4			※3 集団面接 ※4 教育委員会作成
浜田商業	商業	80	35%	○	○	○	○				
	情報処理										
浜田水産	海洋技術	40	40%	○	○	○					
	食品流通	40	40%	○	○	○					
益田	普通	120	10%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	理数	40	10%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
益田翔陽	電子機械	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
	電気	40	40%	○	○			○※2			※2 学校独自作成（数学〔60 分〕）
	生物環境工学	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
	総合学科	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成
吉賀	普通	40	40%	○	○	○					
津和野	普通	80	40%	○	○	○					
隠岐	普通	60	40%	○※1	○※2			○※3			※1 本校指定の調査票を含む ※2 面接2回 ※3 教育委員会作成
	商業	30	20%	○※4	○※5			○※6			※4 本校指定の調査票を含む ※5 面接2回 ※6 教育委員会作成
隠岐島前	普通	80	35%	○※1	○※2			○※3			※1 本校指定の調査票 ※2 面接 ※3 教育委員会作成
	地域共創										
隠岐水産	海洋システム	40	40%	○	○	○※1					※1 作文
	海洋生産	40	40%	○	○	○※2					※2 作文
皆美が丘女子	普通	90	30%	○	○※1	○※2					※1 個別面接 ※2 作文
	国際コミュニケーション	30	30%	○	○※3	○※4					※3 面接（日本語及び英語） ※4 作文
36校	71学科	5043人	34% (1717人)	全学科	全学科	28学科	16学科	40学科	1学科	1学科	

2 中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）

学校名	募集人員			選抜の資料・選抜検査							
	学科	《参考》R6年度 の定員	募集人員	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
飯南	普通	80	定めない	○	○※1	○					※1 面接
吉賀	普通	40	20	○	○	○					

別紙

令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜における 特色選抜（総合選抜・中高一貫特別選抜）の概要

令和5年9月4日

島根県教育委員会
松江市教育委員会

＜本資料についての補足説明＞

本資料に掲載する内容は、令和5年9月時点での各学校の検討状況を示したものである。

1 「出願の要件」について

- 「1 総合入学者選抜（総合選抜）」の全ての学校（学科）に共通する「出願の要件」は、次の（1）～（4）の全てに該当する者とする。
 - （1）令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校又は中等教育学校の前期課程（以下「中学校等」という。）を卒業する見込み又は修了する見込みであること
 - （2）当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること
 - （3）当該学科に適性、興味及び関心を有すること
 - （4）合格内定した場合、入学の意思が確実であること
- 「2 中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）」の全ての学校（学科）に共通する「出願の要件」は、次の（1）（2）の全てに該当する者とする。
 - （1）連携する中学校に在籍し、令和7年3月に卒業する見込みであること
 - （2）当該校を志願し、合格内定した場合、入学の意思が確実であること
- 「出願の要件」の中に「評定平均」についての要件を定めている学校については、特に学年の指定がない場合は、中学校等における第2学年（義務教育学校においては第8学年）と第3学年（義務教育学校においては第9学年。3学期制の中学校等においては2学期まで、2学期制の中学校等においては前期まで）の評定値から算出するものとする。

2 「選抜の資料・選抜検査」について

- 選抜検査の一つとして「教育委員会が作成する学力検査」を行う学校については、「国語」「数学」「英語」の3教科について各20点の内容を合わせて実施することとする。検査時間は60分とし、各教科の解答時間の配分は定めない。英語におけるリスニングは実施しないこととする。

【補足】「スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜）」について

- 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜における「特色入学者選抜（特色選抜）」の一つとして行う「スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜）」の各学校が定める「出願の要件」や、学校ごとの「選抜の資料・選抜検査」（各学校が定める2つ以上の選抜検査を実施）については、令和7年度スポーツ推進指定校の決定後に発表することとする。
- なお、「スポーツ推進指定校入学者選抜（スポーツ特別選抜）」を行う全ての学校（学科）に共通する「出願の要件」は、次の（1）～（6）の全てに該当する者とする。
 - （1）令和7年3月に中学校等を卒業する見込み又は修了する見込みであること
 - （2）当該学科を志望する動機や理由が明確で適切であること
 - （3）当該学科に適性、興味及び関心を有すること
 - （4）合格内定した場合、入学の意思が確実であること
 - （5）スポーツの各種大会で実績を有する又は部活動等で優れた資質や能力を有すること
 - （6）入学後も応募したスポーツの継続的な活動を希望すること

1 総合入学者選抜（総合選抜）

【安来高等学校】

求める生徒像	「きびしく・高く・美しく」を追求できる生徒 ○自ら学ぶ意欲と姿勢を持ち努力し続けることができる生徒 ○学業と諸活動に積極的に取り組み文武両立を目指そうとする生徒 ○他者と協調して豊かな情操を身につけようとする生徒									
出願の要件	次の（１）～（３）の全てに該当する者 （１）基本的な生活習慣が確立している者 （２）基本的な学習習慣と学力が身につけている者 （３）次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）【学業】学習成績が優秀で入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強い。（国語、社会、数学、理科、英語の５教科全体の評定平均が概ね4.0以上） （イ）【部活動等】部活動等（クラブチーム等を含む）において顕著な実績を有する、又は優れた技能を有し、入学後もその能力を活かして部活動等に取り組む意志が強い。 （ウ）【生徒会・探究活動・地域活動等】興味関心のある事柄について、個人や団体を活動や研究を行うなど顕著な実績を有する、又はより良い地域や社会を目指して継続してものごとに取り組んだり、周囲に良い影響を与えるなどの経験や実績を有する。									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通【学業】【部活動等】	160	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
普通【生徒会・探究活動・地域活動等】			○	○		○※2	○※3			※2 プレゼンテーションは面接と同時に行う ※3 教育委員会作成

【情報科学高等学校】

求める生徒像	○中学校段階までの基礎学力を身につけた生徒 ○情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒 ○地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒									
出願の要件	次の（１）～（４）の全てに該当する者 （１）まじめな生活態度で何事にも一生懸命取り組める生徒であること （２）３年間の出席状況が良好な生徒であること （３）本校で学べる専門教科科目に関し、興味・関心及び意欲を有すること （４）次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当すること （ア）【学業】学習に対して努力し、成果を上げている者 （イ）【活動】部活動、生徒会活動、社会体育・社会文化活動、地域活動などの課外活動に３年間まじめに取り組み、入学後も熱意と意欲を持って継続する意思がある者 （ウ）【未来探究】本校での学びを通して自己実現をはかりたい者で、次の（a）～（c）のいずれかに該当する者 （a）プログラミングなどパソコンの利用に関する知識・技能の資格や各種コンクール等において、成果を上げた者又は同等の能力を持つ者で、本校でその能力をさらに伸ばし、自己実現を達成したい者 （b）部活動などの課外活動を通して、ITに関する知識や技能を習得し、自己実現を達成したい者 （c）地域が抱える諸問題について強い興味と関心を持ち、その解決策等について探究的な学びを進めるなかで、その学習成果を自己実現につなげたい者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
情報システム	120	40%	○	○	○	○※1				※1 【未来探究】のみ実施
情報処理										
マルチメディア										

【松江北高等学校】

求める生徒像	<p>○多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒 ○高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲をもつ生徒 ○学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒 ○社会で活躍することを目指す生徒</p>									
出願の要件	<p><普通科> 次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1) 将来、国内外を問わず、広く社会に貢献しようとする意欲があり、その動機や理由が明確である者 (2) 全教科の評定平均が概ね4.5以上である者 (3) 英語の評定平均が概ね4.6以上である者又は実用英語技能検定準2級以上の取得者 <理数科> 次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1) 将来、国内外を問わず、科学(理科・数学)分野において広く社会に貢献しようとする意欲があり、その動機や理由が明確である者 (2) 英語の評定平均が概ね4.6以上である者又は実用英語技能検定準2級以上の取得者 (3) 数学、理科の2教科全体の評定平均が概ね4.8以上である者</p>									
募集人員(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	240	10%	○	○※1	○※2					※1 英語による質問を含む ※2 英語による出題を含む
理数	40	10%	○※3	○※4	○※5	○※6				※3 プレゼン内容の概要 ※4・6 科学(理科・数学)分野の課題研究に関するプレゼンと面接を同時に行う ※5 英語による出題を含む

【松江南高等学校】

求める生徒像	<p>学校内外の様々な活動に挑戦しようとする生徒 ○自他を大切にし、様々な人と協力できる生徒 ○自分で考え行動する生徒 ○知的な好奇心と学び続ける意欲を持つ生徒</p>									
出願の要件	<p><普通科> 次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1) 知的な好奇心持ち、高い志を持って主体的に学ぶことができる者 (2) 多様な人々と協働し、学校内外の活動に挑戦する意欲がある者 (3) 全教科の評定平均が概ね4.3以上である者 (4) 次の(ア)～(イ)の全て又はいずれかに該当する者には加点する。 (ア) 英検準2級以上(級に応じて加点) (イ) スポーツ、文化活動、生徒会活動、地域貢献活動等に積極的に取り組んだ者 <探究科学科> 次の(1)～(4)の全てに該当する者 (1) 探究的な学習(自分で課題を見つけ、その解決に向けて個人で又は他者と協働し、情報を集め、分析し、まとめ、発表する学習活動)に関心を持ち、積極的に取り組みたい者 (2) 知的な好奇心持ち、高い志を持って主体的に学ぶことができる者 (3) 多様な人々と協働し、学校内外の活動に挑戦する意欲がある者 (4) 全教科の評定平均が概ね4.3以上である者 (5) 次の(ア)～(ウ)の全て又はいずれかに該当する者には加点する。 (ア) 島根県科学作品展等の科学コンテスト参加者(受賞者はさらに加点) (イ) 英検準2級以上(級に応じて加点) (ウ) 生徒会活動、地域貢献活動等に積極的に取り組んだ者</p>									
募集人員(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	200	16%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
探究科学	80	40%	○	○※2			○※3			※2 口頭試問を含む ※3 教育委員会作成

【松江東高等学校】

求める生徒像	自分の持つ可能性を拓げるために、様々な活動に挑戦する志を持つ生徒									
出願の要件	<p>次の（１）～（３）の全てに該当する者</p> <p>（１）学習活動や部活動、地域活動（ボランティア活動など）等に、自分から積極的に取り組もうとする者</p> <p>（２）いろいろな人と一緒に活動する中で、課題を見つけ解決策を考えようとする者</p> <p>（３）自分の進路について、ひたむきに考えようとする者</p> <p><【学力重視型】には次の（４）を加える></p> <p>（４）普通科高校で学ぶための基礎学力に秀でている者（国語、社会、数学、理科、英語の５教科全体の評定平均が概ね4.0以上）</p> <p><【部活動重視型】には次の（４）（５）を加える></p> <p>（４）中学校等在学中に、本校が指定する種目（文化活動も含む）において、次の（ア）～（エ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）部活動又は所属クラブでの実績が、団体の県ベスト8以上、又は個人で県ベスト16以上</p> <p>（イ）部活動又は所属クラブで中国大会、又はそれに準ずる大会以上に出場</p> <p>（ウ）部活動又は所属クラブで県の選抜メンバーに選ばれたことがある。</p> <p>（エ）（ア）～（ウ）の力を有すると判断できる者</p> <p>（５）普通科高校で学ぶための基礎学力がある者（全教科の評定平均が概ね3.0以上）</p> <p><【チャレンジ型】には次の（４）（５）を加える></p> <p>（４）学習活動、部活動、地域活動（ボランティア活動など）等に志を持って取り組める者</p> <p>（５）普通科高校で学ぶための基礎学力がある者（全教科の評定平均が概ね3.0以上）</p>									
募集人員（定員に対する割合）	選抜の資料・選抜検査									
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通【学力重視型】	200	40%	○	○※1			○※2			※1 個人面接 ※2 教育委員会作成
普通【部活動重視型】			○	○※3	○					※3 個人面接
普通【チャレンジ型】			○	○※4				○※5		

【松江工業高等学校】

求める生徒像	<p>○ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる生徒</p> <p>○高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる生徒</p>									
出願の要件	<p>次の（１）～（２）の全てに該当する者</p> <p>（１）基礎学力を有し、出席状況が良好であること</p> <p>（２）人物が優秀で、次の（ア）（イ）のいずれかに該当すること</p> <p>（ア）【学業】全教科の評定平均が概ね3.1以上</p> <p>（イ）【特技】次の（a）～（c）の全てに該当する者</p> <p>（a）部活動や社会教育活動（スポーツ・文化活動）において、個人の技能や資質が特に優れている者</p> <p>（b）個人競技では県大会出場もしくは同等の技能を有すること。団体競技では公式試合に出場していること。</p> <p>（c）入学後も当該の部活動で引き続き活動する者</p>									
募集人員（定員に対する割合）	選抜の資料・選抜検査									
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
機械	40	40%	○	○	○					
電子機械	40	40%	○	○	○					
電気電子工学	40	40%	○	○	○					
情報コミュニケーション学	40	40%	○	○	○					
建築都市工学	40	40%	○	○		○※1				※1 事前課題を持参

【松江商業高等学校】

求める生徒像	○基本的な生活習慣が身についている生徒 ○学習・資格取得・部活動等に、目標を持って積極的に取り組むことができる生徒									
出願の要件	次の(1)～(2)の全てに該当する者 (1)基礎学力を有しており、出席状況が良好であること (2)次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当すること (ア)【学力】学習成績が優秀であり、学校内外の諸活動においてよく努力をした者で、入学後も更に期待が持てる者 (イ)【部活動】スポーツ活動、文化活動等について顕著な実績を持ち、入学後、学業や部活動等に3年間継続して熱心に取り組むことのできる者 (ウ)【特別活動】継続的なボランティア活動、生徒会活動、その他各種資格取得等において顕著な実績を持ち、入学後も諸活動のリーダーとして活躍の期待が持てる者									
募集人員(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
商業、国際ビジネス、情報処理【学力】	200	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
商業、国際ビジネス、情報処理【部活動】【特別活動】			○	○	○					

【松江農林高等学校】

求める生徒像	○学ぶ意欲を持った生徒 ○社会に目を向けることができる生徒 ○人との関わりを大切にする生徒									
出願の要件	次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1)学ぶ意欲が高く、当該学科を志望する動機や理由が明確であること (2)高校での学びを通じて、社会の一員として活躍する意欲があること (3)次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者 (ア)【学業】評定平均が概ね3.0以上で、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強い。 (イ)【部活動等】部活動等において優れた技能を有し、入学後も応募した部活動等を継続する意志が強い。 (ウ)【専門】当該学科に関する興味関心が極めて高く、将来は専門の学びを活かして地域に貢献しようとする意志が強い。									
募集人員(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
生物生産	40	40%	○	○		○※1				※1 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション
環境土木	40	40%	○	○		○※2				※2 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション
総合学科	80	40%	○	○		○※3				※3 ポスター又はICTを活用したプレゼンテーション

【大東高等学校】

求める生徒像	「知・徳・体 調和のとれた人」をめざし、チャレンジする生徒									
出願の要件	出席状況が良好な者で、かつ(1)(2)のいずれかに該当する者 (1)中学校等で熱心に学業に取り組み、入学後も意欲的に学習活動を行うことができる者(全教科の評定平均が概ね3.6以上) (2)中学校等で部活動や地域体育・文化活動、生徒会活動やボランティア活動等に積極的に参加してきた者で、入学後も継続的な活動を希望する意欲を持つ者									
募集人員(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	90	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成

【横田高等学校】

求める生徒像	○自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒 ○自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒 ○学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒									
出願の要件	次の（１）～（２）の全てに該当する者 （１）出席状況が良好であること （２）次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当すること （ア）【学習】学習に対して意欲・向上心がある者で、全教科の評定平均が概ね3.5以上の者 （イ）【部活動等（スポーツ活動、文化活動）】中学3年間を通じて部活動等に熱心に取り組み、本校入学後も継続して意欲的に取り組み、技術向上に努める者 （ウ）【地域貢献活動】地域の課題に対して高い関心を持っており、次の（a）（b）の全てに該当する者 （a）地域についての学習・調査や地域と関わる活動を実践した者 （b）入学後、地域活動においてリーダーシップを発揮しようとする意欲がある者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通【学習】	90	30%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
普通【部活動等】 【地域貢献活動】			○	○※2		○				※2 プレゼンテーションに関わる口頭試問及び一般面接

【三刀屋高等学校】

求める生徒像	志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒 ○高等学校の学びに必要な基礎的学力を身に付けている生徒（学力） ○他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒（社会力） ○自他をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒（人間力）									
出願の要件	次の（１）～（３）の全てに該当する者 （１）出席状況が良好で、基礎的学力を有すること （２）学習意欲が高く、本校総合学科での学びに興味関心があること （３）これまでの自分の取組やこれからの自分の目標を、自分のことばで表現できる者で、次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当すること （ア）中学校等における学習成績が優秀で、全教科の評定平均が概ね4.0以上の者 （イ）中学校等における部活動、生徒会活動、ボランティア活動、地域貢献活動、社会体育活動、社会文化活動に熱心に取り組んできた者で、高校入学後も諸活動のリーダーとして活躍が期待できる者 （ウ）中学校等における部活動（原則本校にある部活動に限る）、又は社会体育活動、社会文化活動における顕著な実績があり、高校入学後も同じ活動を部活動等に所属し継続する者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
総合学科	160	40%	○	○※1			○※2			※1 プレゼンテーションを含む ※2 教育委員会作成

【三刀屋高等学校掛合分校】

求める生徒像	何事にも志をもって意欲的かつ誠実に取り組むことのできる生徒 ○常に自分を磨き、学び続ける生徒 ○他者とのコミュニケーションを大切にしている生徒 ○夢や目標に向かってチャレンジする生徒									
出願の要件	本校の教育内容に適應できる基礎的な学力を有しており、次の（１）～（３）の全てに該当する者 （１）学習意欲が高く、入学後も学び続ける意思を持っていること （２）多様な意見を受け入れる寛容性と、自らの考えを伝える積極性を持っていること （３）どんなことにも挑戦する姿勢があること									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	40	15%	○	○					○※1	※1 課題解決ワークショップ

【飯南高等学校】

求める生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ○学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒 ○自らの将来や地域のことを考えている生徒 ○安心できる学校生活づくりに協力できる生徒 									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）学習や諸活動に真剣に取り組んでいる者 （２）基本的な生活習慣が確立している者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	25%	○	○※1	○					※1 面接（集団討論を含む）

【平田高等学校】

求める生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ○自分で考える姿勢のある生徒 ○自他を大切にする姿勢のある生徒 ○チャレンジする姿勢のある生徒 									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）出席状況が良好な者 （２）次の（ア）（イ）のいずれかに該当する者 （ア）【学業】学習成績が優秀である者（第3学年の全教科の評定平均が概ね4.0以上） （イ）【部活動等】部活動等での活躍が顕著であり、次の（a）（b）のいずれかに該当する者（第3学年の全教科の評定平均が概ね3.0以上） （a）【部活動】本校が設置する部活動において、入学後も引き続き該当部活動を熱心に継続して取り組み、活躍が期待できる者 （b）【特別活動等】継続的なボランティア活動、生徒会活動、社会活動（クラブチーム等を含む）において顕著な実績を持ち、入学後も諸活動のリーダーとして活躍の期待が持てる者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	160	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成

【出雲高等学校】

求める生徒像	<普通科・理数科共通> <ul style="list-style-type: none"> ○好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒 ○感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒 ○進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒 <理数科> <ul style="list-style-type: none"> ○数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒 									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）中学校時代の経験を活かして、高校入学後に自らの得意な分野でリーダーとして集団に貢献する意欲のある者 （２）全教科の評定平均が概ね4.0以上 <理数科には次の（３）を加える> （３）数学、理科のいずれかの評定平均が概ね4.5以上									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	240	40%	○	○※1			○※2			※1 集団面接 ※2 教育委員会作成
理数	40	40%	○	○※3			○※4			※3 集団面接 ※4 教育委員会作成

【出雲工業高等学校】

求める生徒像	<p>○工業の分野に関して興味・関心をもち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる生徒</p> <p>○高校生活に明確な目標をもち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる生徒</p>									
出願の要件	<p>次の（１）（２）の全てに該当する者</p> <p>（１）出席状況が良好な者</p> <p>（２）次の（ア）（イ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）【学業】第3学年の全教科の評定平均が概ね3.0以上、かつ第3学年の数学の評定平均が概ね3.0以上の者</p> <p>（イ）【部活動】本校が指定する部活動について、中学生時代に部活動や社会体育等で経験した活動（公式大会に出場した場合も含む）を入学後も継続し、3年間積極的に活動する強い意志を持つ者</p>									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
機械	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
電気	40	40%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
電子機械	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
建築	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成

【出雲商業高等学校】

求める生徒像	<p>○心のコップが上向きで、誰からもどんなことから学ぼうとする生徒</p> <p>○自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒</p> <p>○心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒</p>									
出願の要件	<p>次の（１）～（３）のいずれかに該当する者</p> <p>（１）【学業】学業成績が良好で、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強いこと（全教科の評定平均が概ね3.4以上）</p> <p>（２）【部活動等】部活動等（クラブチームを含む）においてすぐれた技能を有し、本校入学後も当該部に入部し、3年間継続して活動する意志が強いこと</p> <p>（３）【島根創生人材】出雲商業高校で、商業に関する専門的知識の習得に励み、高校卒業後（又は大学等卒業後）、島根県内で活躍したいと考えている生徒</p>									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
商業	120	40%	○	○※1		○				※1 個人面接
情報処理	40	40%	○	○※2		○				※2 個人面接

【出雲農林高等学校】

求める生徒像	<p>○植物分野（草花・植物バイオテクノロジー・作物・野菜・果樹など）、土木・造園分野（測量・土木施工・造園管理など）、食品分野（農産加工・栄養分析・食品衛生・微生物利用など）、動物分野（乳牛・和牛・畜産加工・愛玩・動物バイオテクノロジーなど）について本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒</p> <p>○実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒</p> <p>○将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒</p>									
出願の要件	<p>次の（１）～（３）の全てに該当する者</p> <p>（１）基本的な生活習慣が確立している者</p> <p>（２）出席状況が良好な者</p> <p>（３）次の（ア）（イ）のいずれかに該当する者</p> <p>（ア）【学業】将来、継続して学科の専門の教育を受け、より豊かで高度な知識・技術を習得し、地域の産業発展に貢献しようとする者、又は、地域の農業及び農業関連産業に就職する意思が確実であり、地域のリーダーとして貢献しようとする者（全教科の評定平均が概ね3.0以上）</p> <p>（イ）【部活動等】部活動等（クラブチーム等を含む）において優れた技能を有し、入学後は本校が指定する部活動において活動する意志が強い者</p>									
募集人員（定員に対する割合）		選抜の資料・選抜検査								
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
植物科学	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
環境科学	40	40%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成
食品科学	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
動物科学	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成

【大社高等学校】

求める生徒像	<p><普通科・体育科共通></p> <p>○自分で考えようとする姿勢が持てる生徒</p> <p>○目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒</p> <p>○自他を大切にできる意識・態度のある生徒</p> <p><普通科></p> <p>○知的好奇心の旺盛な生徒</p> <p><体育科></p> <p>○優れた能力と実績、意欲のある生徒</p>									
出願の要件	<p><普通科></p> <p>次の（１）～（３）のいずれかに該当する者</p> <p>（１）【学業】学業成績が優秀で、人物が優れ、他の模範となり、入学後も積極的に諸活動に取り組む意欲がある。（全教科の評定平均が概ね4.0以上）</p> <p>（２）【部活動等】本校指定の部活動等（クラブチーム等を含む）において優れた技能を有し、入学後も当該の部活動を継続する意思が強固である。（全教科の評定平均が概ね3.0以上）</p> <p>（３）【特別活動】顕著な探究的な活動や社会貢献活動等に取り組み、成果を上げている。（全教科の評定平均が概ね3.0以上）</p> <p><体育科></p> <p>実技検査当該種目の運動技能に優れており、入学後も当該の部活動を継続する意思が強固である。</p>									
募集人員（定員に対する割合）		選抜の資料・選抜検査								
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通【学業】【部活動等】	200	25%	○		○		○※1			※1 教育委員会作成
普通【特別活動】			○	○		○				
体育	40	60%	○	○				○※2		※2 当該種目の実技

【大田高等学校】

求める生徒像	自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲のある生徒 ○本校で学びたいという強い意志を持ち、他人と協働して目的を達成しようとする事ができる生徒 ○学習活動および特別活動に積極的に取り組み、目標の達成をめざす生徒 ○地域の発展に貢献しようとする創意に満ちた意欲のある生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基本的な生活習慣が確立しており、出席状況が良好である者 （２）学業に意欲的に取り組み、身につけた力で将来、地域・社会に貢献したいと思う者、又は部活動等を通して、自らの向上に努め目標を達成しようとする意欲のある者 <普通科には次の（３）を加える> （３）全教科の評定平均が概ね3.5以上、かつ英語の評定平均が概ね3.5以上である者 <理数科には次の（３）を加える> （３）全教科の評定平均が概ね4.0以上、かつ数学、英語の各教科の評定平均が概ね4.3以上である者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	120	15%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
理数	40	15%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成

【邇摩高等学校】

求める生徒像	○基本的な生活習慣と基礎学力が身につけており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒 ○本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、よりよい学校生活を築いていくことができる生徒 ○地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒 ○自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）総合学科に適性、興味及び関心を有し、自らの課題や目標を設定して学習活動、部活動、生徒会活動等に積極的に取り組み、将来地域の産業を担う意欲のある者 （２）基本的な生活習慣が確立しており、基礎学力が身につけている者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
総合学科	120	40%	○	○	○					

【島根中央高等学校】

求める生徒像	○基礎的な学力や向学への態度が身につけている生徒 ○年齢や所属を超えて多くの人との交流をもちたい生徒 ○地域の課題解決や新しいことにチャレンジしてみたい生徒									
出願の要件	次の（１）～（３）のいずれかに該当する者 （１）学習成績が特に優れている者 （２）スポーツ活動や文化活動を熱心に行った者 （３）ボランティア・生徒会・地域活動や、調査・研究・制作等に関心・意欲のある者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	105	40%	○※1	○		○	○※2			※1 「出願の要件」の（２）（３）については活動実績証明書を提出 ※2 教育委員会作成

【矢上高等学校】

求める生徒像	校訓「腕に覚えのある人間」「筋金の通った人間」「思いやりのある人間」の育成を目指し、次のような生徒を求める。 ○中学校段階までの基礎学力を身に付けている生徒 ○学習や特別活動・課外活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒 ○思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒 <産業技術科には次の求める生徒像を加える> ○農業や工業に興味・関心がある生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基本的な生活習慣が確立している者 （２）次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）【学業】学習成績が優秀で、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意思がある。（普通科は全教科の評定平均が概ね3.7以上、産業技術科は全教科の評定平均が概ね3.3以上） （イ）【部活動】本校の指定する部活動において優れた技能を有し中学校等での部活動（クラブチーム等を含む）で活動しており、入学後も継続して活動する意思がある。（普通科は全教科の評定平均が概ね3.3以上、産業技術科は全教科の評定平均が概ね3.0以上） （ウ）【生徒会活動】中学校等で生徒会長または生徒会副会長を経験している。（普通科は全教科の評定平均が概ね3.3以上、産業技術科は全教科の評定平均が概ね3.0以上）									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	72	40%	○※1	○			○※2			※1 【部活動】については活動実績報告書 ※2 教育委員会作成
産業技術	36	40%	○※3	○			○※4			※3 【部活動】については活動実績報告書 ※4 教育委員会作成

【江津高等学校】

求める生徒像	地域や社会の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基礎学力を有し、出席状況が良好で、基本的な生活習慣が身につけていること （２）次の（ア）（イ）のいずれかに該当する者 （ア）学習成績が優秀であり、学習に取り組む姿勢、意欲が共に高く、人物が特に優秀である者（全教科の評定平均が概ね3.5以上） （イ）スポーツ活動や文化活動において特に活躍した者、又は社会活動への参加を希望する者や特に活躍した者（全教科の評定平均が概ね3.0以上）									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度 の定員	定員に 対する 割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	40%	○	○※1			○※2			※1 個人面接 ※2 教育委員会作成

【江津工業高等学校】

求める生徒像	次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒 ○工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒 ○ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒 ○人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒 ○地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒										
出願の要件	次の（１）～（６）の全てに該当する者 （１）工業に関する学業などに積極的に取り組む意志が強い者 （２）資格取得に意欲的な者 （３）特別活動について積極的に取り組む意志が強い者 （４）地域課題への関心が高く、入学後も積極的に社会貢献活動に取り組む意欲がある者 （５）基本的な生活習慣が確立しており、出席状況が良好な者 （６）次の（ア）（イ）のいずれかに該当する者 （ア）【学業】学習成績が優秀で、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強い者、かつ、数学、理科、技術・家庭の各教科の評定平均が概ね3.0以上の者 （イ）【部活動等】本校が指定する部活動等（クラブチーム含む）において優れた技能を有し、入学後も応募したスポーツを部活動で継続する意志が強い者										
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査								
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考	
機械・ロボット	40	40%	○	○	○※1					※1 作文	
建築・電気	40	40%	○	○	○※2					※2 作文	

【浜田高等学校】

求める生徒像	○中学校等において基礎学力をつけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒 ○自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校での様々な活動に主体的に参加できる生徒										
出願の要件	<p><普通科> 次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基本的な生活習慣及び学習習慣が確立している者 （２）全教科の評定平均が概ね3.6以上である者</p> <p><理数科> 次の（１）～（３）の全てに該当する者 （１）基本的な生活習慣及び学習習慣が確立している者 （２）数学や理科に強い興味・関心がある者 （３）全教科の評定平均が概ね4.0以上である者</p>										
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査								
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考	
普通	160	40%	○	○※1			○※2			※1 集団面接 ※2 教育委員会作成	
理数	40	40%	○	○※3			○※4			※3 集団面接 ※4 教育委員会作成	

【浜田商業高等学校】

求める生徒像	○商業に関する学習に興味・関心があり、目的意識をもつ生徒 ○学習活動と部活動の両立に熱意と意欲をもって努力する生徒 ○基本的な生活習慣を身につけ、規範意識を確立している生徒										
出願の要件	次の（１）～（３）のいずれかに該当する者 （１）【学力】各教科とも学習成績が優良である者 （２）【部活動】部活動で優れた実績または資質があり、入学後も引き続き活動が期待できる者、又は高校での該当部活動に意欲をもってしている者 （３）【特別活動】ボランティア活動や生徒会活動等に熱心に取り組み、入学後も意欲的な学校生活が期待できる者										
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査								
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考	
商業	80	35%	○	○	○	○					
情報処理											

【浜田水産高等学校】

求める生徒像	<p>○中学校等までの基礎的な学力や基本的な生活習慣を身に付けている生徒 ○海・船・魚・食品に興味・関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒 ○高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒 ○高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒</p>									
出願の要件	<p>次の（１）～（６）の全てに該当する者 （１）中学校等までの基礎的な学力が身に付いていること （２）学校生活を送るにふさわしい基本的な生活習慣および態度が身に付いていること （３）中学校等における学校生活や諸活動に意欲的・積極的に取り組んでいること （４）高校の学習活動に対して、明確な目的意識を持ち、学ぶ意欲にあふれていること （５）高校生活を通して自己を成長させようという強い意志を持っていること （６）水産、海洋、地域産業に関する課題の解決や、ものづくりに取り組むことができること <海洋技術科には次の（７）を加える> （７）神海丸など各種練習船や実習施設を活用した実習に取り組むことができること <食品流通科には次の（７）を加える> （７）食品製造、食品管理や、地域での販売やイベント等の実習に取り組むことができること</p>									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
海洋技術	40	40%	○	○	○					
食品流通	40	40%	○	○	○					

【益田高等学校】

求める生徒像	<p><普通科・理数科共通> ○社会や集団の中で自分自身と他者を大切に、自立した生活ができる生徒 ○将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒 ○主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒 ○知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒 <理数科> ○理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒</p>									
出願の要件	<p><普通科> 次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）中学校等での学習に真摯に取り組む、高等学校の学習に対応できる基礎学力を身に付けていること （２）学校の内外を問わず、自らの興味・関心のあるテーマについて探究的な学習に取り組んでいること <理数科> 次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）中学校等までの学習成績が良好で、高等学校の学習に対応できる学力を身に付けていること （２）学校の内外を問わず、自らの興味・関心のあるテーマについて探究的な学習に取り組んでいること</p>									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	120	10%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
理数	40	10%	○	○			○※2			※2 教育委員会作成

【益田翔陽高等学校】

求める生徒像	○志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒 ○部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒 ○基本的な生活習慣が身につく、着実な基礎学力を有する生徒									
出願の要件	人物が優秀で、次の（１）～（３）のいずれかに該当する者 （１）学業が優秀であること （２）スポーツ活動・文化活動において顕著な成績をあげ、入学後もその活動を継続する意思を有すること （３）ボランティア活動など諸活動において顕著な実績を有し、入学後も引き続き活動する意思を有すること									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
電子機械	40	40%	○	○			○※1			※1 教育委員会作成
電気	40	40%	○	○			○※2			※2 学校独自作成（数学〔60分〕）
生物環境工学	40	40%	○	○			○※3			※3 教育委員会作成
総合学科	40	40%	○	○			○※4			※4 教育委員会作成

【吉賀高等学校】

求める生徒像	○地域の様々な人と交流し、力を合わせることが出来る生徒 ○地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う生徒 ○地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる生徒 ○地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基礎的学力を有し、出席状況が良好で、基本的な生活習慣が身につけていること （２）学習に取り組む意欲が高く、入学後に部活動、生徒会活動、ボランティア及び地域貢献活動に積極的に取り組む意欲があること									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	40	40%	○	○	○					

【津和野高等学校】

求める生徒像	○学びを大切にし、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒 ○自律心を持ち、自他を大切に出来る生徒 ○社会との関わりに興味関心を持っている生徒 ○向上心を持ち、成長しようとする生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）探究的な活動に積極的に取り組む意思のある者 （２）次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者 （ア）【学業】全教科の評定平均が概ね3.6以上で、学業に熱心に取り組む強い意思がある。 （イ）【部活動等】学習成績が良好であり、本校が指定する部活動等において中学時代に熱心に取り組む、本校入学後も同じ部活動を継続し、学習と両立する強い意思がある。 （ウ）【社会活動】全教科の評定平均が概ね3.0以上で、社会活動について実績または関心があり、学習と両立して入学後に地域課題の解決に向けて実践する強い意思がある。									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接・口頭試問	作文・小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	40%	○	○	○					

【隠岐高等学校】

求める生徒像	○学びの意義を見だし、日常の学習に前向きに取り組むことができる生徒 ○部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒 ○隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒 ○自分を大切に、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる生徒									
出願の要件	次の（１）～（３）の全てに該当する者 （１）基礎学力を有し、学習成績が良好であること （２）出席状況が良好であること （３）部活動、生徒会活動又は地域活動等を熱心に行ってきたこと									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	60	40%	○※1	○※2			○※3			※1 本校指定の調査票を含む ※2 面接 2 回 ※3 教育委員会作成
商業	30	20%	○※4	○※5			○※6			※4 本校指定の調査票を含む ※5 面接 2 回 ※6 教育委員会作成

【隠岐島前高等学校】

求める生徒像	○真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒 ○理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒 ○進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒 ○心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）本校の求める生徒像に該当する者 （２）基礎的な学力を有し、入学後も規則を守った生活ができる者									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	35%	○※1	○※2			○※3			※1 本校指定の調査票 ※2 面接 ※3 教育委員会作成
地域共創										

【隠岐水産高等学校】

求める生徒像	○明確な目標を持って努力する生徒 ○協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒 ○規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）人物が優秀で、本校教育活動に意欲的に取り組む意志が強い。 （２）基本的な生活習慣が確立しており、出席状況が良好である。									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に対 する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
海洋システム	40	40%	○	○	○※1					※1 作文
海洋生産	40	40%	○	○	○※2					※2 作文

【松江市立皆美が丘女子高等学校】

求める生徒像	<p>○学ぶことに真摯であろうとする生徒 ○様々な活動に意欲的に取り組み自分を高めようとする生徒 ○ルールを守り、自分も人も大切にすることができる生徒</p>									
出願の要件	<p><普通科> 次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1) 基本的な生活習慣が確立している者 (2) 学業成績について、全教科の評定平均が概ね3.2以上で、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強い者 (3) 中学校等において、文化活動、スポーツ活動、その他の活動等に意欲的に取り組んだ者又は入学後、本校設置の部活動を含め、生徒会活動やボランティア活動等、様々な活動に意欲的に取り組む意志が強い者 <国際コミュニケーション科> 次の(1)～(3)の全てに該当する者 (1) 基本的な生活習慣が確立している者 (2) 学業成績について、全教科の評定平均が概ね3.2以上で、英語の評定平均が概ね3.5以上又は英検3級以上の資格を取得している者 (3) 外国語や外国文化、国際交流に興味を有し、入学後も本校の教育活動に意欲的に取り組む意志が強い者</p>									
募集人員（定員に対する割合）			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	定員に 対する割合	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	90	30%	○	○※1	○※2					※1 個別面接 ※2 作文
国際コミュニケーション	30	30%	○	○※3	○※4					※3 面接（日本語及び英語） ※4 作文

2 中高一貫教育校（連携型）に係る入学者選抜（中高一貫特別選抜）

【飯南高等学校】

求める生徒像	○学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒 ○自らの将来や地域のことを考えている生徒 ○安心できる学校生活づくりに協力できる生徒									
出願の要件	さまざまな教育活動に積極的に取り組む意欲を持ち、本校への適性を有している者									
募集人員			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	募集人員	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	定めない	○	○※1	○					※1 面接

【吉賀高等学校】

求める生徒像	○地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる生徒 ○地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う生徒 ○地域の現状を知り、ふるさとの未来に向けて行動できる生徒 ○地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける生徒									
出願の要件	次の（１）（２）の全てに該当する者 （１）基礎的学力を有し、出席状況が良好で、基本的な生活習慣が身についていること （２）学習に取り組む意欲が高く、入学後に部活動、生徒会活動、ボランティア及び地域貢献活動に積極的に取り組む意欲があること									
募集人員			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》R6 年度の定員	募集人員	書類等	面接・ 口頭試問	作文・ 小論文	プレゼン テーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	40	20	○	○	○					

令和6年3月高校卒業予定者の進路希望状況等について

1 進路希望状況等（県立、市立、私立の全日制、定時制の合計）

【8月末時点】

（単位：人）

年度	卒業 予定者	進学	就職	就職		未決定	
				県内	県外		
R 3	5,607	4,428 (79%)	1,161 (21%)	906 (78%)	255 (22%)	18 (0.3%)	
R 4	5,548	4,380 (79%)	1,153 (21%)	900 (78%)	253 (22%)	15 (0.3%)	
R 5	5,289	4,168 (79%)	1,103 (21%)	860 (78%)	243 (22%)	18 (0.3%)	
R 5	対R 3増減	△318	△260	△58	△46	△12	0
	対R 4増減	△259	△212	△50	△40	△10	+3

【参考】新規高校卒業者の県内求人等の状況 ～鳥根労働局資料（R5年7月末現在）～

- ・ 全体的には新型コロナウイルスによる影響前の水準に戻ってきている。
- ・ 若手の人手不足が顕著である。

〈産業別〉

- ・ 卸・小売業では、令和5年3月に県東部と鳥取県西部の石油販売企業が合併し本社が鳥取県内となったことから、求人票が県外扱いとなり求人数が減少

（単位：人）

年度	建設	製造	卸・小売	宿泊・飲食	生活関連・娯楽	医療・福祉	その他	計	
R 3	715	696	269	154	45	216	523	2,618	
R 4	747	858	299	180	52	216	619	2,971	
R 5	754	911	262	219	45	243	633	3,067	
R 5	対R 3増減	+39	+215	△7	+65	0	+27	+110	+449
	対R 4増減	+7	+53	△37	+39	△7	+27	+14	+96

〈地区別〉

- ・ 川本・益田地区は、人員の充足により、求人数が減少

（単位：人）

年度	安来	松江	雲南	出雲	大田	川本	浜田	益田	隠岐	合計	
R 3	109	879	139	696	85	97	272	282	59	2,618	
R 4	132	1,011	164	806	93	96	307	319	43	2,971	
R 5	159	1,077	176	823	95	82	330	283	42	3,067	
R 5	対R 3増減	+50	+198	+37	+127	+10	△15	+58	+1	△17	+449
	対R 4増減	+27	+66	+12	+17	+2	△14	+23	△36	△1	+96
	求人倍率	3.06	3.37	2.79	3.08	2.21	4.82	2.62	2.48	1.27	2.96
	就職希望者	54	321	78	295	49	27	129	127	23	1,103

（注）就職希望者欄は、当該地区に所在する高校の就職希望者数

2 就職に係るスケジュール

時 期	内 容
6月1日以降	ハローワークにおける求人受理開始
7月1日以降	各企業から学校への求人票送付開始
7月上旬～8月上旬 8月中旬～8月下旬 9月上旬～9月下旬	生徒・保護者への進路説明会、三者面談、応募前職場見学 校内進路会議（生徒ごとに希望する1社を決定） 面接練習、筆記試験指導
9月5日以降	学校から各企業へ推薦開始（企業へ願書提出）
9月16日以降	各企業における採用選考開始、採用内定の開始

3 就職に係る学校の状況（進路指導主任等からの聞き取り）

(1) 学校の就職指導

- ・ 生徒が希望する職種の求人がない場合は、ハローワーク高卒求人 WEB サイトなどを活用し、希望職種の求人票を学校に送付してもらうといった対応をしている。
- ・ 県内企業、県外企業のいずれかを検討する際に、賃金・給与に加え、休日など福利厚生面を比較する生徒が見られるようになった。
- ・ 県立高校の求人受付企業数（8月末時点）
 県内企業：R 4 5,542 → R 5 5,590（+ 48）
 県外企業：R 4 10,989 → R 5 11,787（+798）

(2) 企業の応募前職場見学

- ・ どの企業も、生徒を快く受け入れてくれ、希望する企業すべてで実施できた。
- ・ 県外企業も丁寧に対応してくれている。
- ・ 若手職員が仕事内容を説明したり、会社紹介動画を作成したり、生徒への対応を工夫する企業が増えている。

4 就職支援の取組等（労働局、商工労働部、教育委員会の連携）

- ・ 求人の確保、求人取消し及び内定取消しを出さないよう経済4団体に対し求人に関する要請を実施
- ・ 面接時等に不適切な選考が行われないよう、企業への注意喚起
- ・ 企業の人事担当者と各学校の進路担当者との情報交換会の開催
- ・ 応募前職場見学の実施にあたっては、高等学校等及び求人事業所のニーズに応じて、オンラインを活用するなど、学校と企業が連携した取組を実施
- ・ ハローワークの就職支援ナビゲーターによる就職支援
 （高校等と連携した、生徒の就職に必要な個別支援（就職相談、求人開拓等））

島根かみあり国スポ強化指定校の指定について

1 趣旨

島根かみあり国スポに向けて高校生の競技力向上を図るため、重点的に支援する高等学校運動部等を指定し、強化活動を支援する。

2 対象

国民体育大会正式競技であり、島根県高等学校体育連盟(以下、「県高体連」という。)に加盟する競技専門部のうち、高等学校運動部活動において選手強化活動を行う運動部活動、もしくは県高体連競技専門部

3 指定の種類

指定の種類は「単独型」、「複数型」、「個人指定型」、「拠点型」とする(詳細は別紙参照)。

4 指定基準

県高体連から推薦のあった競技の中から、以下の①～③の基準に基づいて、島根県教育委員会(以下、「県教委」とする。)と協議のうえ、島根県競技力向上対策本部(以下、「対策本部」とする。)が決定する。

- ①特別体育専任教員及びスポーツ推進教員の配置校
- ②今後3年以内に、国民スポーツ大会、全国高校総体、及び全国選抜大会(選手権大会)でベスト 16 以上の成績が見込まれる学校(国民スポーツ大会では選抜チームの主力となる学校)、もしくは個人指定の競技
- ③その他、対策本部が認める学校、もしくは個人指定の競技

5 指定期間

指定期間は、島根かみあり国スポが開催される令和 12 年度末までとし、原則として期間中の変更はしない。ただし、特段の事情により変更の必要が生じた場合は指定基準に基づいて、県教委と協議のうえ、対策本部が決定する。

6 支援内容

- ①全国大会等での実績に応じた、強化活動に係る経費の助成
- ②指導者の配置
- ③スポーツ特別選抜入試の適用(スポーツ推進教員が配置されている学校の個人指定競技を含む)
- ④その他、競技力向上を図るうえで、対策本部が必要と認めるもの

島根かみあり国スポ強化指定校（競技別）

No.	競技名		男子			女子		
			指定校	備考	参考	指定校	備考	参考
1	スケート							
2	アイスホッケー							
3	スキ							
4	陸上競技		-	個人指定		-	個人指定	
5	水泳	競泳						
		水球	江津高校	単独				
		飛込						
		アーティスティックスイミング						
6	サッカー	立正大学淞南高校	複数		松江商業高校	拠点		
		大社高校	複数					
7	テニス		開星高校	単独				
8	ボート		江津工業高校	拠点		松江東高校	拠点	
9	ホッケー		横田高校	単独		横田高校	単独	
10	ボクシング		-	個人指定		-	個人指定	
11	バレーボール	6人制	安来高校	複数		安来高校	単独	
			松江工業高校	複数				
		ビーチバレーボール	大東高校	拠点				
12	体操	競技	大社高校	複数		大社高校	複数	
			浜田高校	複数		浜田高校	複数	
		新体操				開星高校	単独	
13	バスケットボール		松江東高校	単独		松江商業高校	単独	
14	レスリング	隠岐島前高校	単独		隠岐島前高校	単独	R7IH特別（個人指定）	
		松江工業高校	拠点					
15	ヨット		隠岐水産高校	拠点		隠岐水産高校	拠点	
16	ウエイトリフティング		出雲農林高校	拠点		出雲農林高校	拠点	
17	ハンドボール		江津高校	複数※		江津高校	複数※	
18	自転車		出雲工業高校	拠点		出雲工業高校	拠点	
19	ソフトテニス	松江工業高校	複数			松江西高校	複数※	
		出雲北陵高校	複数					
20	卓球		出雲北陵高校	単独		明誠高校	単独	
21	軟式野球							
22	相撲		隠岐水産高校	拠点				
23	馬術							
24	フェンシング	安来高校	複数※	R7IH特別（松江工業）	安来高校	拠点	R7IH特別（個人指定）	
		開星高校	複数		出雲西高校	複数		
25	柔道	平田高校	複数		平田高校	複数		
		三刀屋高校	単独		三刀屋高校	単独		
26	バドミントン		松徳学院高校	単独		松江商業高校	単独	
27	弓道		出雲高校	複数※		出雲高校	複数※	
28	ライフル射撃		立正大学淞南高校	単独		立正大学淞南高校	単独	
29	剣道		大社高校	単独		大社高校	単独	
30	ラグビー		石見智翠館高校	単独		石見智翠館高校	単独	
31	山岳				R7IH一般（松江北）		R7IH一般（松江北）	
32	カヌー	島根中央高校	拠点		島根中央高校	拠点		
		出雲農林高校	拠点		出雲農林高校	拠点		
33	アーチェリー	松江東高校	複数		松江東高校	複数		
		出雲工業高校	複数		出雲工業高校	複数		
34	空手道				R7IH一般（出雲工業）		R7IH一般（松江南）	
35	銃剣道							
36	クレール射撃							
37	なぎなた					出雲北陵高校	単独	
38	ボウリング							
39	ゴルフ							
40	トライアスロン							
41								

※今後2校以上を指定予定

指定競技：28競技
指定校数：22校
個人指定：2競技

指定競技：26競技
指定校数：22校
個人指定：2競技

島根かみあり国スポ強化指定校（学校別）

No.	学校名	男子	女子
		指定競技	指定競技
1	安来高校	バレーボール フェンシング	バレーボール フェンシング
2	情報科学高校		
3	松江北高校	山岳（R7インターハイ一般強化）	山岳（R7インターハイ一般強化）
4	松江南高校		空手（R7インターハイ一般強化）
5	松江東高校	バスケットボール アーチェリー	ボート アーチェリー
6	松江工業高校	バレーボール	
		レスリング	
		ソフトテニス	
		フェンシング（R7インターハイ特別強化）	
7	松江商業高校		サッカー バスケットボール バドミントン
8	松江農林高校		
9	大東高校	ビーチバレーボール	
10	横田高校	ホッケー	ホッケー
11	三刀屋高校	ソフトボール	ソフトボール
12	飯南高校		
13	平田高校	柔道	柔道
14	出雲高校	弓道	弓道
15	出雲工業高校	自転車	自転車
		アーチェリー	アーチェリー
		空手（R7インターハイ一般強化）	
16	出雲商業高校		
17	出雲農林高校	ウエイトリフティング	ウエイトリフティング
		カヌー	カヌー
18	大社高校	サッカー	体操
		体操	剣道
		剣道	
19	大田高校		
20	邇摩高校		
21	島根中央高校	カヌー	カヌー
22	矢上高校		
23	江津高校	水球	
		ハンドボール	ハンドボール
24	江津工業高校	ボート	
25	浜田高校	体操	体操
26	浜田商業高校		
27	浜田水産高校		
28	益田高校		
29	益田翔陽高校		
30	吉賀高校		
31	津和野高校		
32	隠岐高校		
33	隠岐島前高校	レスリング	レスリング
34	隠岐水産高校	ヨット	ヨット
		相撲	
35	皆美が丘高校		
36	開星高校	テニス	新体操
		柔道	
37	立正大浜南高校	サッカー	
		ライフル射撃	ライフル射撃
38	松徳学院高校	バドミントン	
39	松江西高校		ソフトテニス
40	出雲北陵高校	ソフトテニス	なぎなた
		卓球	
41	出雲西高校		柔道
42	石見智翠館高校	ラグビー	ラグビー
43	明誠高校		卓球
44	益田東高校		
		28競技、22校	26競技、22校

※男女陸上競技、男女ボクシングについては個人指定とする。R7インターハイ特別競技の女子レスリングと女子フェンシングについては個人指定とする。

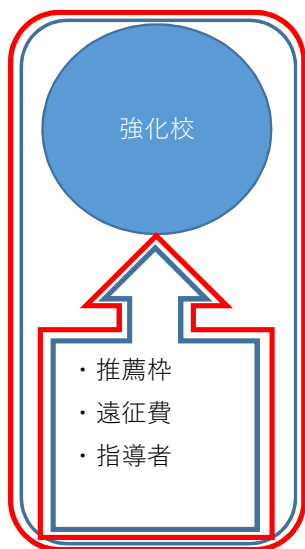
島根かみあり国スポに向けた、高校生の強化の方法

【表の見方】

高校生の強化については、高校（学校）への支援と、競技団体への支援の2本立てで行っていきます。

青文字・青枠は強化校への支援（高校生の強化）、赤文字・赤枠は競技団体への支援（国体強化）としています。

①. 「単独型」：強化校を1校（男女別）に限定して、集中的に強化を図ることが効果的な競技



指定校への支援内容（高校生の強化として）

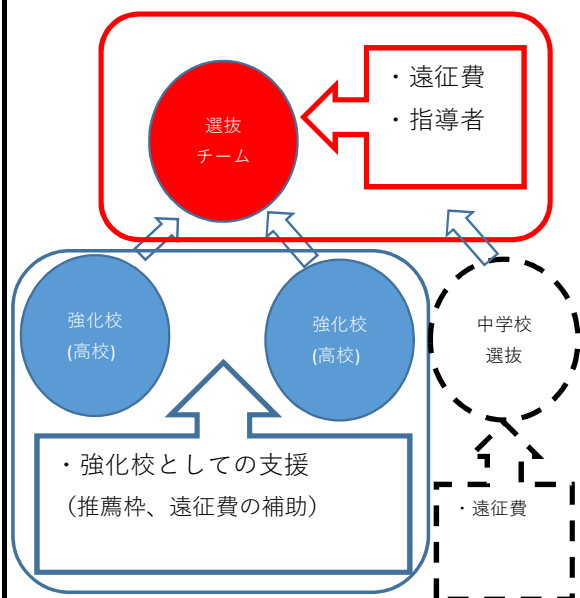
- ・ 推薦枠（スポーツ特別選抜の適用）
- ・ 県外遠征費等の補助
- ・ 指導者の適正・長期配置、人事異動ルールの弾力化

競技団体への支援内容（少年の部の国体強化として）

- ・ 県外遠征費等の補助

②. 「複数型」：2校以上（男女別）の競技力が拮抗しており、複数校指定して強化を図ることが効果的な競技

※国体に向けては、指定校の優秀選手を中心に選抜チームを組み、競技団体として強化を図る



指定校への支援内容（高校生の強化として）

- ・ 推薦枠（スポーツ特別選抜の適用）
- ・ 県外遠征費等の補助

競技団体への支援内容（少年の部の国体強化として）

- ・ 選抜チームの、県外遠征費等の補助
- ・ 指導者の適正・長期配置、人事異動ルールの弾力化

③. 「個人指定型」：学校単位で指定するよりも、個人を指定して強化したほうが効果的な競技

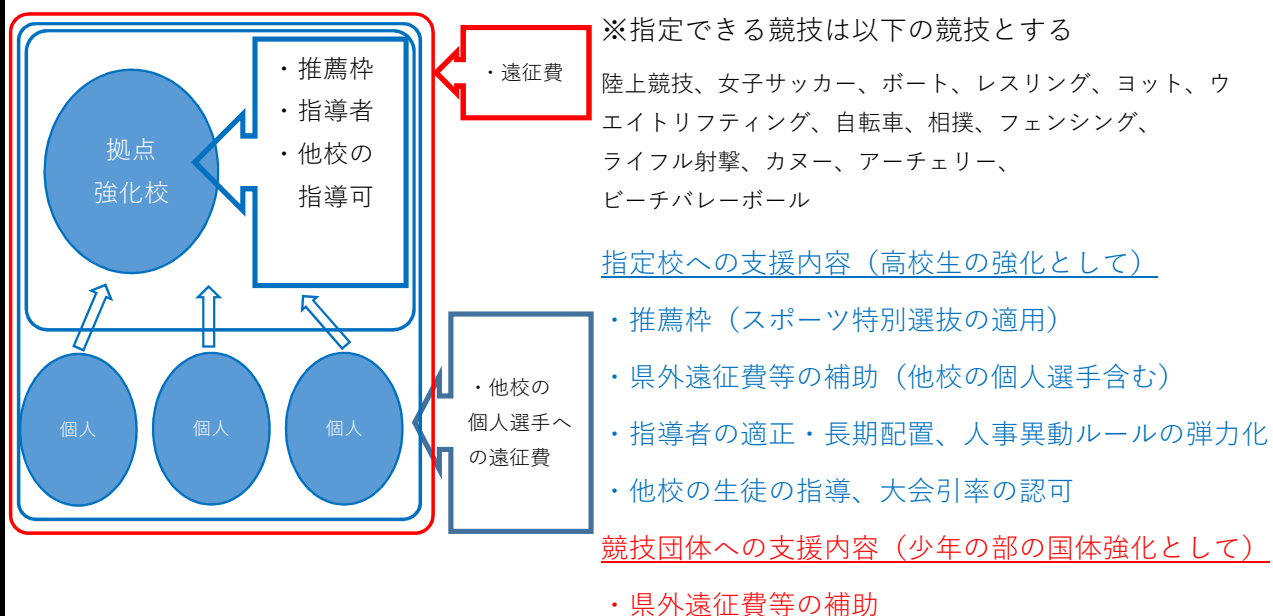
高体連専門部への支援内容（高校生の強化として）

- ・ 県外遠征費等の補助

競技団体への支援内容（少年の部の国体強化として）

- ・ 県外遠征費等の補助

④. 「拠点型」：強化の拠点となる学校（施設）が県内に限られており、その高校を中心に強化を図ることができる競技



⑤. 「社会体育型」：強化の主体が高校（部活動）ではなく、社会体育活動等の競技団体中心で強化活動が実施されている競技

※指定できる競技は以下の競技とする

スケート、アイスホッケー、スキー、水泳（競泳、飛込、AS）、ボクシング、馬術、クライミング、空手道、銃剣道、ゴルフ、ボウリング、トライアスロン

競技団体への支援内容（高校生の強化、および少年の部の国体強化として）

- ・ 県外遠征費等の補助

令和5年度全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会等の成績について

1 全国高等学校総合体育大会入賞一覧

○ 開催地 北海道 ※カヌーは山形県、水泳(飛込)は栃木県、ヨット競技は和歌山県開催

○ 開催期間 令和5年7月21日(金)～8月21日(月)

No.	競技名	選手名(学年)	学校名	性別	種目	順位
1	陸上競技	江角 菜子(2)	大社高校	女	走高跳	5位
2	ホッケー	横田高校		男		2位
3		横田高校		女		3位
4	剣道	大社高校		男	団体	3位
5		波多野 準也(3)	大社高校	男	個人	3位
6	柔道	田窪 剛共(3)	開星高校	男	個人60kg級	2位
7		山岡 大悟(2)	開星高校	男	個人90kg級	3位
8		中島 千波(3)	平田高校	女	個人63kg級	5位
9	自転車競技	寺本 将輝(3)	松江北高校	男	4km速度競走	2位
10		小林 典宗(3)	出雲高校	男	3kmインディヴィデュアル・パーシュート	3位
11	卓球	出雲北陵高校		男	団体	3位
12		小野 泰和(2)	出雲北陵高校	男	シングルス	5位
13		佐藤 卓斗(3)・小野 泰和(2)	出雲北陵高校	男	ダブルス	3位
14	フェンシング	伊藤 杏(3)	安来高校	女	個人フルーレ	8位
15	ウエイトリフティング	有田 しゅら(3)	出雲農林高校	女	59kg級スナッチ	8位
16		猿木 雅(3)	出雲農林高校	女	64kg級クリーン&ジャーク	6位
17					64kg級トータル	7位
18	カヌー	植出 士虎(3)	島根中央高校	男	カヤックシングル200m	4位
19		植出 士虎(3)・松本真輝ブライアン(3)	島根中央高校	男	カヤックペア200m	3位
20					カヤックペア500m	2位
21		松本真輝ブライアン(3)・児島 生知(2) 吉村 颯人(2)・河野 賢晃(2)	島根中央高校	男	カヤックフォア200m	2位
22					カヤックフォア500m	1位
23		浦部 輝(3)	出雲農林高校	男	カナディアンシングル200m	6位
24					カナディアンシングル500m	8位
25		浦部 輝(3)・磯田 朔治(3)	出雲農林高校	男	カナディアンペア200m	7位
26		浦部 輝(3)・磯田 朔治(3) 石原 里海(2)・飛田 統羽(2)	出雲農林高校	男	カナディアンフォア200m	3位
27					カナディアンフォア500m	7位
28		多々納 真桜(2)・廣戸 舞(3)	出雲農林高校	女	カヤックペア200m	7位
29	カヤックペア500m				7位	
30	多々納 真桜(2)・廣戸 舞(3) 松尾 夏帆子(1)・周藤 はるか(3)	出雲農林高校	女	カヤックフォア200m	7位	
31				カヤックフォア500m	8位	

2 全国中学校体育大会等入賞一覧

○ 開催地 四国ブロック(香川県、徳島県、愛媛県、高知県)

○ 開催期間 令和5年8月17日(木)～8月26日(土)

No.	競技名	選手名(学年)	学校名	性別	種目	順位
1	陸上競技	春日 涼(3)	出雲市立河南中学校	男	棒高跳	6位
2	水泳	廣富 諒(2)	松江市立第二中学校	男	3m飛板飛込	4位
3	ホッケー	奥出雲町立横田中学校		男		5位
4	卓球	益田市立益田中学校		女	団体	3位
5	柔道	富田 伊央莉(3)	開星中学校	女	個人44kg級	2位
6	軟式野球	出雲市立斐川西中学校		男		3位
7		大田市立大田第一中学校		男		3位

参考 近年の全国高校総体・全国中学校体育大会等の入賞状況

年度	全国高校総体	全国中学校体育大会等
令和5年度	31	7
令和4年度	32	12
令和3年度	26	12
令和2年度	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
令和元年度	20	9
平成30年度	12	7
平成29年度	12	7
平成28年度	27	7
平成27年度	15	8

参考 競技力向上の取組

運動部活動の競技力向上推進事業の実施

1 概要

令和7年度に中国ブロックで開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）や令和12年度の島根かみあり国スポ・全スポに向けた高校生の競技力向上を目的として、専門的な知見を有する協力機関との連携による科学的トレーニング及びスポーツ栄養学の考え方に基づくサポートを、協力校に対し今年度モデル的に実施

2 サポート内容

(1) 科学的トレーニング

I P U環太平洋大学との連携により選手の筋力等を測定し、自己の身体能力等の現状をデータにより知るとともに、各競技種目の特性等に応じ必要なトレーニング等の指導を受け、選手が明確な目標をもった上で、競技力向上に繋がる効果的な練習やトレーニング等に取り組める環境づくりを目指す。

(2) スポーツ栄養学

島根県立大学等と連携し、選手の体重や体脂肪率、骨密度等を定期的に測定し、選手の健康管理を継続的に行うとともに、スポーツ栄養学の観点から食事内容や摂取方法等について指導を受けることにより、選手がスポーツ活動に必要な食に関する知識を学びながら、自ら実践する力を身につけ、競技力向上やケガ等に強い身体づくりを目指す。

3 協力校

競技力向上に係る各種指定校の状況や近年の大会実績、令和7年度インターハイの県内開催競技種目等を踏まえて選考した学校の中から、意向調査の上、以下の協力校（6校4種目）で実施

- ① 安来高校バレーボール部（男女）
- ② 松江工業高校バレーボール部
- ③ 横田高校ホッケー部（男女）
- ④ 島根中央高校カヌー部
- ⑤ 出雲農林高校カヌー部
- ⑥ 平田高校陸上競技部（長距離・駅伝）

4 協力機関

- ① I P U環太平洋大学（体育学部 スポーツ科学センター）
- ② 島根県立大学（出雲キャンパス 看護栄養学部）
- ③ 東部島根医療福祉センター（医療技術部）

第47回全国高等学校総合文化祭等の成績について

1 第47回全国高等学校総合文化祭 入賞一覧

- ・ 開催期間：令和5年7月29日（土）～8月4日（金）
- ・ 開催地：鹿児島県内8市町村

NO.	部門	学校名	生徒氏名（学年）	演目・作品名	結果・成績
1	演劇部門	三刀屋高等学校	—	ローカル線に乗って	優秀賞 ・ 文化庁 長官賞
2	写真部門	出雲高等学校	石飛 結衣 (3)	17歳	文化庁 長官賞 ・ 最優秀賞
3	放送部門 (ビデオメッセージ部門)	浜田高等学校	—	君は砂の「なきごえ」を 聴きたくはないか	優秀賞
4	放送部門 (ビデオメッセージ部門)	出雲工業高等学校	—	神楽の輪	審査員 特別賞

2 第70回 NHK杯全国高校放送コンテスト 入賞一覧

- ・ 開催期間：決 勝 令和5年7月27日（木）
準 決 勝 令和5年7月26日（水）
- ・ 開催地：決 勝 NHKホール（東京都渋谷区）
準 決 勝 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

NO.	部門	学校名	生徒氏名（学年）	作品名	結果・成績
1	創作テレビドラマ部門	浜田高等学校	—	いつでも、いつまでも真剣に	優秀賞
2	ラジオドキュメント部門	浜田高等学校	—	校内階級をつくりしものは	優良賞
3	創作ラジオドラマ部門	石見智翠館高等学校	—	ドリーム&ホープ	優良賞
4	アナウンス部門	石見智翠館高等学校	栞原 楓花 (3)	—	入選
5	朗読部門	出雲高等学校	川畑 雪椿佳 (2)	—	入選
6	朗読部門	石見智翠館高等学校	石原 志穂乃 (3)	—	入選